

試験科目名 環境社会・文化論

（2 枚中 1 枚目）

第1問 以下に挙げる環境設計に関するキーワード 20 個全てについて説明しなさい。（5 点×20 問）

- (1) アフォーダンス
- (2) 近隣住区
- (3) 輝く都市
- (4) 機能主義
- (5) ツーバイフォー構法
- (6) DX (Digital Transformation)
- (7) 日本の植生
- (8) 田園都市
- (9) 都市公園
- (10) レジリエンス
- (11) 合板
- (12) 建築の制振
- (13) 大気汚染物質
- (14) 熱貫流率
- (15) ZEB (Net Zero Energy Building)
- (16) SDGs (Sustainable Development Goals)
- (17) ゴシック・リバイバル
- (18) グローバル化
- (19) 畳
- (20) ルネサンス

試験科目名 環境社会・文化論

（2枚中2枚目）

-
- * 第2問～第5問のうち、2問を選択して解答しなさい。3問以上解答した場合は採点しません。
 - * 解答紙は3枚目と4枚目を用い、問題毎に解答紙を分けてそれぞれの解答を1枚に収めること。

第2問

歴史的建築、構造物、まちなみ、景観などを保護するために、国や地方自治体がそれらを文化財指定・登録をおこなうことのメリットは何か、また、文化財指定・登録によってもたらされうるデメリットは何か、具体的な場所、具体的な法律・条例を適宜用いて、論じなさい。具体的な事例や法律は、日本国内、国外いずれの文脈でも構いません。（50点）

第3問

発展途上国における環境問題の解決の難しさについて、発展途上国の置かれた独特の状況と合わせて具体的な事例を使って説明しなさい。（50点）

第4問

国や地域を一つ選び、その国・地域の建築の歴史において19世紀とはどのような時代であったか、政治・社会状況との関わりや技術的側面を含めて論じなさい。（50点）

第5問

低炭素都市づくりの基本的考え方について、国土交通省の「低炭素都市づくりガイドライン」を引用しながら説明しなさい。（50点）